

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	はるか学園			
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 25日 ~ 令和7年 12月 5日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 25日 ~ 令和7年 12月 5日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 12日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の活動スペースの確保	指導訓練室と遊技場に分けて支援しています。外遊びのスペースとして、施設内駐車場を活用しています。	子ども達の活動を広げる為、活動内容に合うスペース作りや安全に使用する為、ルールや設備の確認に十分に気をつけています。
2	支援の提供	個別支援に基づき、個別や集団行動を通して、体力をつけ自立に向けて支援しています。	利用者に合った支援が出来るように職員間では、ミーティングをかさねて支援しています。
3	保護者との連携	日頃から利用者の状況を伝えて共通理解につとめています。	その都度、保護者の方に伝えてコミュニケーションを取っています。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携	今まで、地域の活動に参加したことがないので、機会があれば参加して連携を取っていきたいと思っています。	地域の活動やイベントに参加出来るようにしていきたいと思っています。
2	保護者様同士の連携	父母会を設置していない。	保護者様同士のコミュニケーションが取れる会合を設ければ良いと思っています。
3	非常時の連携	各種マニュアルは、策定や周知しているが、非常時に対する保護者様向けの情報発信にも取り組みが必要である。	保護者様に情報発信する方法や学校や医療機関との連携に取り組める体制作りに努めています。